

## 学際大規模計算機システムの民間企業等の有償利用サービスについて

北海道大学情報基盤センター（以下「本センター」という。）では、学際大規模計算機システム（大型計算機システム）の民間企業等の有償利用サービスを行っています。

申し込みにあたっては、「4. 有償利用手続きの流れ」をご参照ください。

なお、学際大規模計算機システムの利用サービスには、利用して得た成果を公表する場合と成果を公表しない場合があります、それぞれの負担金等は以下のとおりです。

### 1. 成果を公表する利用

学際大規模計算機システム（大型計算機システム）の利用内容に関する事前の審査及び利用期間中の利用状況の調査を行います。また、学際大規模計算機システムの利用終了後、指定された期日までに「利用報告書」及び利用成果公表用のWebデータを提出していただきます。なお、提出された利用成果は、本センターホームページで公開します。

区 分		内 容	負 担 金
基本サービス		大型計算機システム利用申請時の 利用者登録 1件につき	年額 12,960円
付 加 サ ー ビ ス	演算	スーパーコンピュータ利用によるバッチ処理 において 演算時間 270,000秒まで (年度内利用に限る)	年額 48,600円
		演算時間 2,700,000秒まで (年度内利用に限る)	年額 162,000円
		演算時間 27,000,000秒まで (年度内利用に限る)	年額 810,000円
		演算時間 65,000,000秒まで (年度内利用に限る)	年額 1,620,000円
ファイル付加		スーパーコンピュータ利用において 0.5テラバイトにつき 2.5テラバイトにつき 15テラバイトにつき	年額 48,600円 年額 162,000円 年額 810,000円
プロジェクト サーバ		XLサーバ 1台につき	月額 61,560円 年額 738,720円
ペタバイト級 データサイエ ンス統合クラ ウドストレージ		2Lサーバ 1台につき	月額 43,740円 年額 524,880円

## 2. 成果を公表しない利用

学際大規模計算機システム（大型計算機システム）の利用内容に関する事前の審査及び利用期間中の利用状況の調査を行います。また、利用成果の提出義務はありませんが、「利用報告書」は提出していただきます。

区 分		内 容	負 担 金
基本サービス		大型計算機システム利用申請時の 利用者登録 1件につき	年額 12,960 円
付 加 サ ー ビ ス	演算	スーパーコンピュータ利用によるバッチ処理 において 演算時間 270,000 秒まで (年度内利用に限る)	年額 64,800 円
		演算時間 2,700,000 秒まで (年度内利用に限る)	年額 216,000 円
		演算時間 27,000,000 秒まで (年度内利用に限る)	年額 1,080,000 円
		演算時間 65,000,000 秒まで (年度内利用に限る)	年額 2,160,000 円
	ファイル付加	スーパーコンピュータ利用において 0.5 テラバイトにつき 2.5 テラバイトにつき 15 テラバイトにつき	年額 64,800 円 年額 216,000 円 年額 1,080,000 円
	プロジェクト サーバ	XL サーバ 1台につき	月額 82,080 円 年額 984,960 円
	ペタバイト級 データサイエ ンス統合クラ ウドストレ ージ	2L サーバ 1台につき	月額 58,320 円 年額 699,840 円

## 3. 民間企業等の有償利用における留意事項

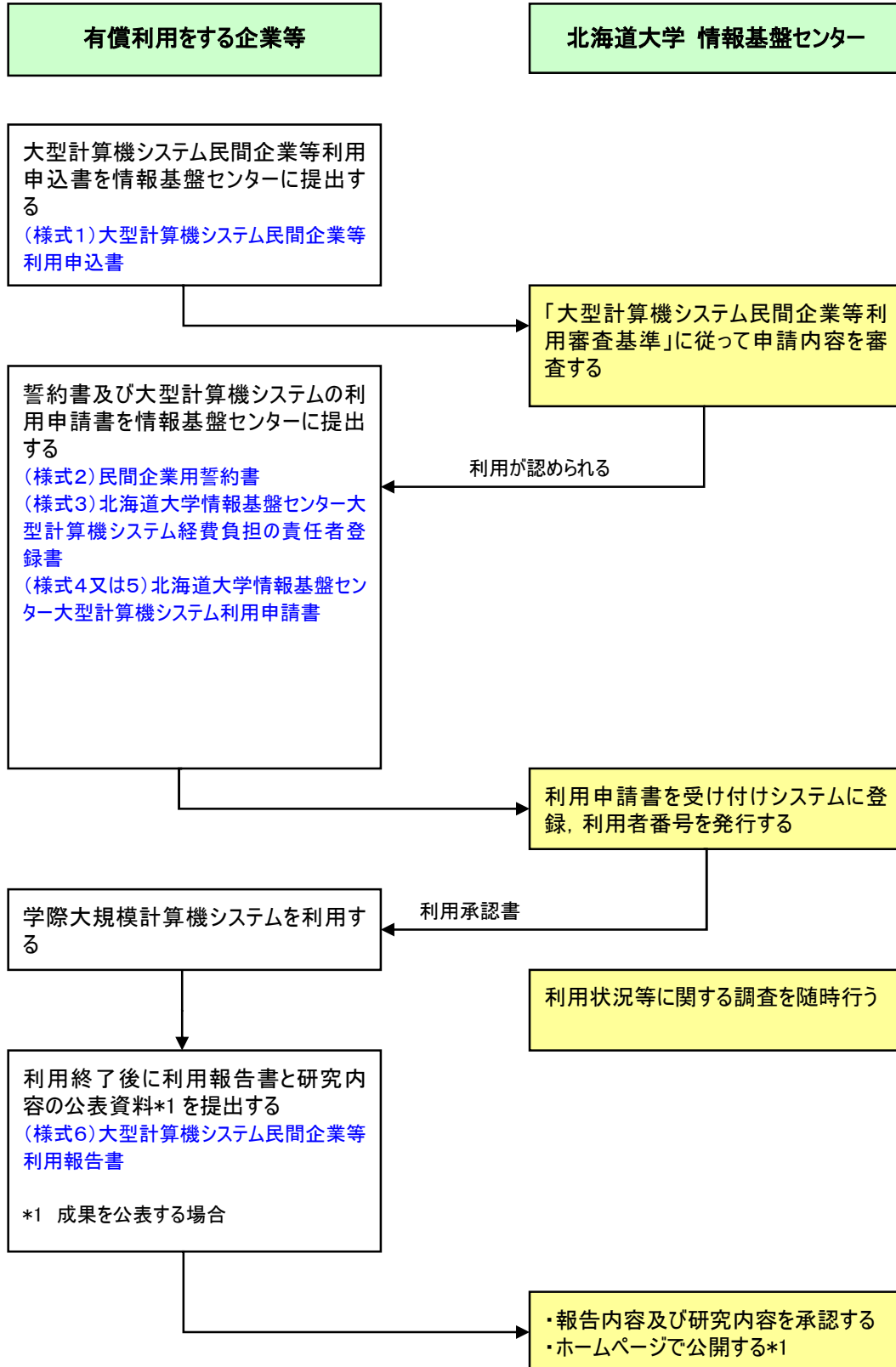
- (1) 民間企業等の有償利用サービスで利用できるのは、スーパーコンピュータ、プロジェクトサーバ（XL サーバ）及びペタバイト級データサイエンス統合クラウドストレージ（2L サーバ）とする。
- (2) XL サーバは1台あたり40コアのサーバ、2L サーバは1台あたり20コアのサーバである。
- (3) 利用負担金は登録番号ごとに集計するものとする。
- (4) 基本サービスにおいては、スーパーコンピュータ利用に係るタイムシェアリングシステムを利用することができる。
- (5) 演算に係る経費の負担は、組み合わせて行うことができるものとする。
- (6) スパコン及びXLサーバに導入されているGaussian, Intel コンパイラ等商用アプリケーションプログラムについては、ライセンス契約上利用できないものがあります。利用に際しては、あらかじめ本センターにご相談ください。
- (7) 演算時間の算出方法は、利用ノード数に経過時間（秒）を乗じて計算するものとする。
- (8) ファイル付加に係る経費の負担は、組み合わせて行うことができるものとする。
- (9) バルク利用（スーパーコンピュータを研究グループで利用することをいう。）を希望するときは、複数の利用者でバルクグループを構成し、当該グループの代表者が申請するものとする。

なお、バルク利用できるサービスは、演算及びファイル付加とする。

(10) 民間企業等の利用期間は、当該年度内となります。次年度も継続して利用を希望する場合は、再度「大型計算機システム民間企業等利用申込書」により利用申込みをしてください。

(11) 利用にあたっては、国立大学法人北海道大学情報セキュリティポリシーを遵守していただきます。

#### 4. 有償利用手続きの流れ



**お問い合わせ先・申請書提出先**

〒060-0811 札幌市北区北11条西5丁目  
北海道大学情報基盤センター 共同利用・共同研究担当

電話 : 011-706-2956 FAX 011-706-3460  
E-mail : kyodo@oicte.hokudai.ac.jp